
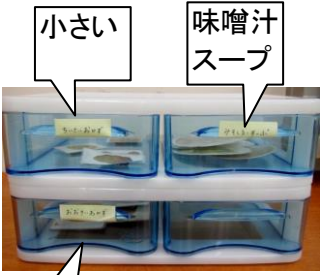



題材名 教材教具名	献立を読もう・作ろう
教科・領域	国語・日常生活の指導(給食)
考案者・製作者	田中 真紀子 ※写真データ提供 山本 郁代
必要な物(写真があるとよい)	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>A 献立表 (平仮名・片仮名表)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>B メニューの写 真カード(1週間)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>C 献立写真カー ド(本日)</p> </div> </div>
保管場所	個人所有
内容・使い方	<ol style="list-style-type: none"> ①献立を読む。(A) ②1週間分のメニューが入った引き出しから写真カード選ぶ。(B) ③お盆上や弁当箱上に写真カードを貼る。(C)
備考 (教材・教具の工夫点や配慮点)	<p>A課程の児童の平仮名・片仮名の読みの定着を図ること、クラスの児童が給食をより楽しみにすることを目的として制作した。</p> <p>(工夫点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活指導部から配布される献立表を平仮名・片仮名表記にする。汁物、大きいおかず(メイン)、小さいおかず(副菜やデザート)の3つに蛍光ペンで印を付ける。 ・印をつけたメニューの写真カードを作成し、カードの後ろに平仮名・片仮名でメニュー名を書く。 ・1週間分の写真カードを引き出しに入れ、選びやすいようにする。 <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・B課程の児童にはマッチング(具体物と写真・写真と写真)の教材としても活用できる。

